■第 33 回研究成果発表会特別セッション 「国連海洋科学の 10 年と海洋調査技術」

【日時】2021年11月19日(金)午後

【趣旨】

国連海洋科学の10年が2021年から開始され、2030年までの期間、SDGsとくにSDG-14の目標達成のため、国連レベルで海洋科学および関連の活動に力を入れることとなった。同10年で設定された7つの社会的目標の達成のためには、海洋科学の推進とそれを支える技術的イノベーションや、海洋調査技術の発展が必要であることから、当学会が同10年により効果的に寄与するため、最新動向を共有し、今後の方向性を探る。

【構成】(演題は仮題)

- ○趣旨説明(道田 豊 海洋調査技術学会会長)
- ○特別講演1

「海洋科学技術イノベーションの方向」

佐藤 徹 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授 (海洋政策本部参与会議海洋科学技術イノベーション SG 主査)

○特別講演2

「国連海洋科学の 10 年を支える海洋調査技術への期待」 阪口 秀 笹川平和財団海洋政策研究所